

ちいさな証

恐れや疑問に囲まれて トムセン・マイヤ

スイス日本語福音キリスト教会



最近、私が神様に問いかけているのは、「あなたは私に何を計画しておられるのですか？どうすれば私の夢とあなたの計画とを区別できるのでしょうか？」気づかないうちに、いくつかの夢がなくなりながら、古い夢がまた生き返ってくるように思えます。

まるで神様が自分ではもう必要ないと思っていた心に、植えられていた苗を育ててくれているような気がします。最近、この聖句が与えられました。

ピリピ人への手紙 3:13-14

「兄弟たち。私は、自分がすでに捕らえたなどと考えるではありません。ただ一つのこと、すなわち、うしろのものを忘れ、前のものに向かって身を伸ば

し、キリスト・イエスにあって神が上に召してくださるという、その賞をいただくために、目標を目指して走っているのです。」

私たちは、過去に起こったことに気を取られ、まるでまだその中に生きているかのように、恐れや疑問に囲まれて、一歩前に踏み出せないことがよくあると思います。

それは、もしかしたら神様が私たちに何を計画しているのかを聞くことを恐れているからかもしれません。

私の望みは、過去に何があったのかを忘れて、神様が私に計画してくださっている未来に足を踏み入れることができるように、私に対する神様の計画に信頼することです。

疑問が残っていても、先を考えるとわくわくします。神様と生きる人生は楽しいです！

